

ほほえみ 通信

秋の風が心地よく夜長の虫の声を聴く時間も風流ですね、季節の変わり目です。今年も台風が猛威を振るいまして、敬老会に台風が影響したことで、ご利用者様やご家族様にはご心配をおかけしました事、深くお詫び申し上げます。

そんなほほえみに一大イベント12年目を迎える「ほほえんピック」の開催があり、ほほえみがまた熱気に包まれ熱い感動的なドラマが生まれました。

興奮が冷めやらぬほほえみの園では、一二月に外国人介護福祉士候補生でインドネシア国籍の二名が就労します。二人は研修センターで日本語と介護の場面を学んでいます。これから日本という異国の地で「博愛慈善」「一視同仁」の理念の元、ほほえみケアを実践していきます。皆様のご理解とご協力、あたたかなご支援を頂き3年後の介護福祉士資格習得に向けて頑張りますので宜しくお願い致します。

施設長 山田直輝

社会福祉法人起生会
特別養護老人ホーム
ほほえみの園
〒563-0053
池田市建石町 8-10
TEL 072-751-9494
平成 29 年 11 月 1 日
第 80 号

お知らせ
ほほえみ喫茶開店日
11月11日(土)
12月 なし
1月13日(土)
(14:00~16:00)



「分かち合い」

評議員 浜上 章

人間の心の中には“様々な人間…心…感情”が同居・存在している。仏も邪も冷徹も憎しみも、温かみも卑劣さも、気高さも下劣さ卑猥さも、誰にも多かれ少なかれ持つている。凶悪事件を起こす人も、隣人の困りごとに家族のように親切に手を差し伸べる人も、全く無関心な人もいる。他人や隣人の悲しみや困りごと、辛さを「他人ごと」として観て見ぬふりをする人もいれば「我がごと」のように思いを馳せ、思いやり、気持ちをつち合おうと行動に移す人もいる。

阪神・淡路大震災や東日本大震災ほかいくつもの大規模な自然災害が発生した。その度に、全国から被災地の人たちを思いやり、悲しみや困りごと、辛さを分かち合うために多くの支援の手が差し伸べられた。「いてもたってもおられない、

何かをしなければ、したい。」という衝動が生まれた。東日本大震災のとき、幼児がお店で自分のお菓子を買おうとしたが、思いとどまって東日本大震災の募金箱にお金を入れた。という新聞記事を目にした。また、世界の貧しい国の人達からも多くの義援金が寄せられた。という記事も見た。

そうした記事に触れると、人は無条件に感動する。人が心から感動する、という時はどんな場合、時なんだろう？理屈ではない、何か、人として本来持っている何か、琴線に触れるからではないか。

人間は、バラバラなようであるが、どこかで見つながつている。長く地域福祉の仕事や活動に携わってきて、目指すのは、人間一人ひとりの心の中の人を思いやる心、分かち合いの心と行動を育みつなげることで、ではなかったか？いろいろな人間がいる、自分の中にもいろいろな人間が住んでいる。ひとそれぞれに様々な人生経験をして、老いていつか肉体は死を迎える。地域で困っている隣人に、人生の最後の住まいを施設で過ごす人達に少しでも思いを寄せ気持ちをつち合おうことができればと思う。



特養

初霜の知らせが届くこの頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。特養では、衣替え等冬に向けての準備をしています。また十一月は外出・十二月は、毎年恒例のクリスマス会とお楽しみもあります♪時雨の頃を過ぎると寒さも一段と厳しくなります。ご自愛專一に。

ほほえんピック



年間行事の中で、最も盛り上がるイベントの一つ「ほほえんピック」が開催されました。昨年は悲願の優勝☆今年もとV2を狙いましたが、善戦かなわず、惜しくも準優勝となりました。来年は王者奪還を狙います！



敬老会



今年もビッグイベント『敬老会』が行われました。昨年、好評を頂いた昼食バイキングを今年も実施致しました。味も見た目も楽しめる食事会になれたでしょうか？今年の出し物のメインは、入居者の家族様による「ピアノ演奏」。心に響く演奏をありがとうございました！スタッフの出し物は「二人羽織」。激辛のカップラーメンを見事完食しました。これからもほほえみスタッフは入居者様に家族以上の存在になれるよう邁進して参ります。今後とも一層のご愛顧をお願い申し上げます。



お菓子作り

夏は「カキ氷」秋は「スイートポテト」を作りました。季節を感じるスイーツに、舌がとろけそうになりました♪自分達で作ったお菓子は一段と美味しいですね☆



新人職員紹介

南 優さん



池田市にて植木屋の個に生まれ現在川西在住です。微力ではありますが皆様のお役に立てればと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



本谷 百合子さん



9月より働かせて頂いてます。未熟者ですが寄り添う介護をしていきたいです。よろしくお願ひ致します。



デイサービス

「食欲」「スポーツ」の秋。到来しました。今回はデイで行われている行事やレクを紹介します。

敬老会

今年の日サビスの敬老会は一層多くのご利用者様の長寿をお祝いしたく、二日間開催致しました。



梅酒の祝盃をあげ、『祝い』の文字の飾り寿司と豪華なお祝い膳に喜んでいただいた後は、デスタッフによるハートフルな楽器演奏と歌声に和んでいただき、この度仲間入りの手作りゲーム「狙って関西」とおなじみゲームの2種類をまぐるしくもワイワイキャキャとお楽しいただきました。お鞆に付けさせていただいた手作りの名札、喜んでいただけただでしょうか。私たちスタッフは皆様のその笑顔が原動力。いつまでもお元気でいていただきたいと思う敬老会でした。



ほほえんピック



「ほほえみの園」の秋といえば、『ほほえんピック』今年も開催されました。参加してくださった方々の笑顔とパワーに、スタッフも元気をもらい、相乗効果でとても盛り上がった一日となりました。

種目は玉入れとカーリング、スタッフによる3人4脚でした。珍プレー好プレーの続出で点数をとるより、笑いをとる方々もいて、会場は開会から閉会まで笑いに満ちていました。

しかし、勝負は勝負！勝ってガッツポーズのチームもあれば、負けて来年のリーグに燃えるチームもあり、それぞれが来年の決戦を誓いあって閉会となりました。

また、来年、ほほえんピックの日を皆さんと一緒に迎えられるように、元気ががんばってまいります！



おやつ作り



秋のおやつ作りは、リンゴとかぼちゃが入ったカップケーキ。今回の見どころは男性利用者様の手際の良い料理風景。ご自宅でも奥様と一緒にのおやつ作りをしているとのこと。次回のおやつ作りも楽しみにです！

誕生日会

デイサービスでは、

毎月の誕生日会をおこなっています。

スタッフ・ご利用者様と盛大にお祝いたします。

「おめでとございます！」

と拍手されとても喜んで頂いています。



ほほえみ桜も落葉の季節を迎え、皆様もすっかり冬支度で来園されています。これから寒い季節がまいります。体調整えて、元気にご来園下さい。

責任者 弾 直子

ケアハウス五月園

窓に映る木々も朝晩の寒さで徐々に色づき始める季節となりました。

ほほえみの園の秋の訪れを知らせてくれる柿もあと半月もすれば収穫を待つばかりです。

そうめん流し



今年も恒例のそうめん流しが開催されました。スタッフの娘さんの喜多陽奈子さんがお手伝いに駆けつけてくれました。

山田施設長手作りの真新しい竹に掛け声も勇ましく流れてくるそうめんを皆さんも懸命にすくって食べておられました。



敬老会



今年も敬老会が開催されました。

吉井理事長のリードボーカルの元、山田施設長のウクレレ演奏で皆様の長寿のお祝いを盛り上げて下さいました。

今年は白寿の方を含めて4名の方が賞状と花束が贈られました。

祝い膳と共に楽しいひと時に笑顔があちこちでこぼれていました。



また来年も皆様とお祝いできることを楽しみに敬老の日のイベントで書いて頂いた絵と共に記念撮影しました。



ほほえんピック



選手宣誓と共に開催されたほほえんピック。去年の無念を今年こそは挽回しようとして練習を重ねてきたケアハウスの選手の皆様さん！

玉入れに、カーリングにと練習しすぎて本番では緊張しすぎたのか！

練習の成果が発揮出来ずに3位となりました。昨年より順位を上げたので来年こそは優勝を目指します！



ハロウィンパーティー



手作りのかぼちゃケーキとお茶を頂きながらのハロウィンパーティー、入居者様にもかぼちゃの妖精になって頂きました♪



ケアプランセンター

特殊詐欺に気を付けて！

警察庁は、16年の特殊詐欺の認知・検挙状況を公表。認知件数は1万4154件（前年比の2.4%増）で6年連続の増加。被害額は407.7億円（同15.4%減）と2年連続で減少だが、依然高水準。1件当たり被害額は307.6万円。高齢者の被害は1万1062件（同4.0%増）で、全体に占める割合は78.2%、種類別ではオレオレ詐欺の95.9%、還付金詐欺の93.1%を高齢者が占めました。

「電話番号が変わった」は詐欺です。

息子などのふりをする犯人は、あらかじめ嘘の携帯電話番号を伝えてきて、本物の息子と連絡をとらせないようにします。

「カードを預かる」は詐欺です。

警察官等のふりをする犯人は、事前に電話したうえで自宅まで訪ねてきてキャッシュカードをだましとろうとします。

電話の声だけでは見抜けません！

「親子なら声を聞き間違えない」というのは思い込みです。「合言葉」など約束事を事前に決めておきましょう。

厨房

紅葉狩り



紅葉を鑑賞する習慣は奈良時代から始まったと言われ、万葉集にも登場しています。平安時代には貴族の間で広まり、紅葉を愛でながら宴を開いていたようです。その後、江戸時代には庶民も楽しむようになり、季節行事として定着してきました。

紅葉を鑑賞するのに、何故「紅葉狩り」というのでしょうか。「狩る」とは獣を捕らえることですが、草花を探し求めるという意味もあるようで、果物を探る場合も「いちご狩」などと使われます。狩猟を好まない貴族が自然を鑑賞することを狩りに例えたといわれていますが、定かではありません。春の桜は「花見」といい「桜狩り」とはいわないところからすると、やはり狩猟のシーズンの秋だから、「狩り」という言葉を用いたんでしょうか…。

さて、ほほえみのお食事も秋真っ盛り。行事食はもちろん、毎日のお食事も旬の食材を沢山取り入れています。食欲の秋。きれいな紅葉を楽しみながら美味しく召し上がって頂けたらと思います。

事務所

去る十月二十二日池田小学校に於いて「みんなで創ろう！私たちのまち いけだ」コミュニティフェスティバルが開催されました。池田地域コミュニティ推進協議会様が主体となり池田市市民相互の交流・親睦を深め「にぎわいのあるまち」にするために開かれたイベントで当法人も参加させて頂きました。

悪天候のため体育館での開催となりましたが池田小学校には、多くの方々にご来場して頂く事ができました。

ほほえみの園は、月に一回小松グループ様が喫茶を開き施設利用者様に振舞っている人気のコーヒーあり今回販売のブースとして設け、施設長をはじめ職員の福本・西井ほかボランティア様にご協力頂きながら百杯近く販売することができました。

ほほえみの園は、今後も地域貢献を行うって参ります。よろしくお願い致します。



静養室

新人紹介



8月からほほえみの園の仲間にならせて頂きました上田文子と申します。この場をお借りして自己紹介をさせていただきます。

生まれは大阪府です。現在は宝塚市に在住しております。趣味は「読書」と思っています。お布団に入るとすぐに寝てしまいます。もはや「特技」というくらいです。

まだまだ不慣れなことが多いですが精一杯頑張ろうと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



インフルエンザワクチン予防接種のお知らせ

今年もインフルエンザワクチン予防接種の時期となりました。ほほえみの園の特養では十一月一日と二日に予防接種を行う予定となっております。尚、予備日として十五日を設けております。



ヘルプサービス

清々しい季節となりました。今年の台風は、何度か関西に接近し、先日の台風も猛威を振るったことは記憶に新しいです。

歳をとって来ると、台風や自然災害についての経験が積み重なって十分な備えを行って居られると思います。

しかし、それ以上の規模での災害に見舞われてしまう事もしばしばです。経験が豊富な分、慎重にもなっています。

先日、八〇歳後半のご夫婦が、人生最後の旅行になるだろうと、関東近辺に覚悟の上出発されました。

しんどいだけで楽しくないだろうとの方の予想に反して、天候にも恵まれ、会いたい人にも会え、行きたい所にも行って来られて満足できたと仰っていました。

どうしても、臆病になりがちだったが、思い切ってやってみることも大切だと思いついたと嬉しそうに語って下さいました。

無理はいけません、たまには思いきった決断も大切なのだと思えました。ご無事で何よりでした。



つれづれなるままに

十月の初旬上京の折、目黒在住の妹夫婦と自然教育園を散策した。大都会の真つ只中とは思えぬ初秋の香りと静寂が漂いしばし山奥をあるいているようであった。数ある秋の花の中で断然興味が沸いたのは、「ミゾソバ」と「アキノウナギツカミ」。葉の形が前者は鉾(ほこ)。後者は細長い矢じりの形。花は両者ともそっくり同じ金平糖のかたち。茎にはトゲがあるが、逆向きに触ると痛いのが「アキノウナギツカミ」。なんとこの花を使って簡単にウナギが捕まえられるそうです。珍しく楽しい名前前の植物があるものですね。

この時期この園には、フジバカマ、カリガネソウ、イヌシヨウマ、ツリフネソウ、アザミ等にアゲハチョウが戯れ、さながら楽園のような優雅な植物園めぐりでした。

(J・Y)

「編集後記」

今回は80号という節目の新聞であったため評議員の浜上氏へお願いして記事を書いていただきました。現在も定期的に仙台に行かれ活躍されています。

(ケアプランセンター 西治)

